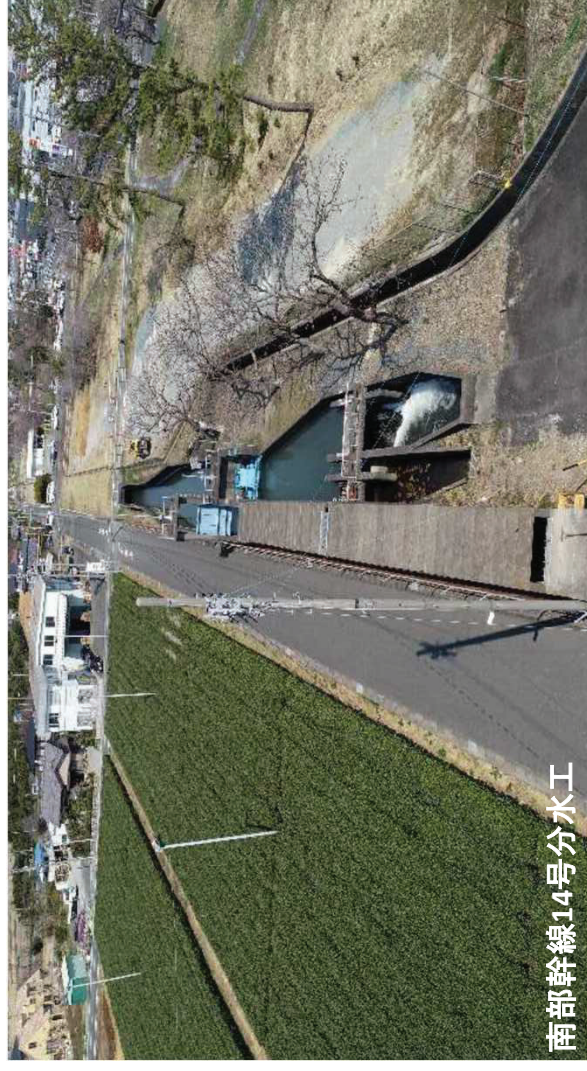


国営かんがい排水事業 三方原用水二期地区

地区概要



令和5年2月

関東農政局三方原用水二期農業水利事業所

事業実施位置

はままつし
事業実施位置：静岡県浜松市



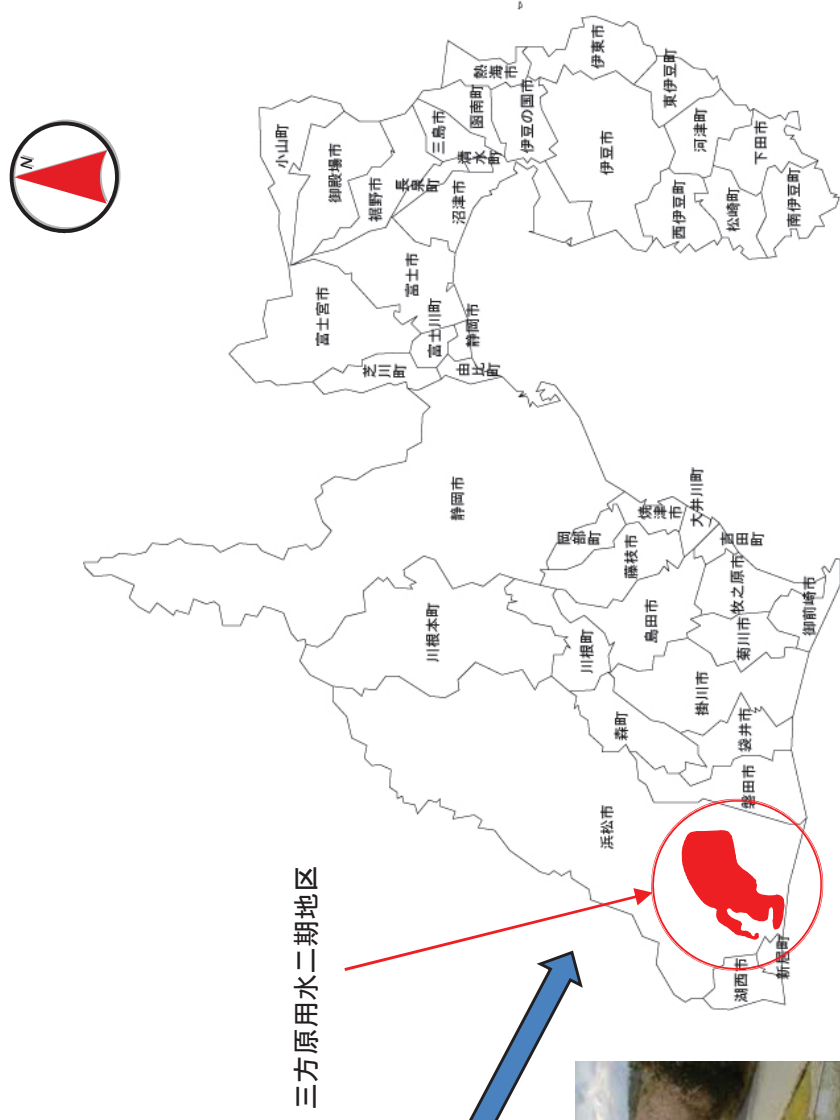
あきは
秋葉取水口



↑秋葉ダム(電源開発)に取水口を
設置し、通年取水を実施。

→秋葉取水口からトンネルや開水路
等で三方原台地に導水している。

位置図

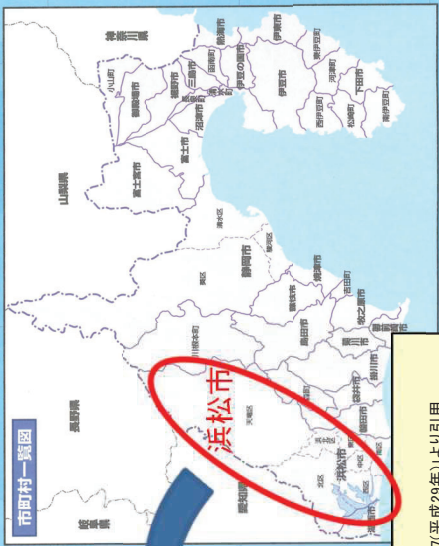


三方原水二期地区

導水幹線8号開渠



浜松市の概況・農業産出額

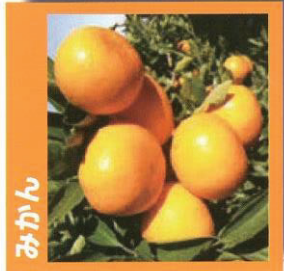
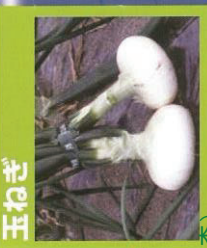
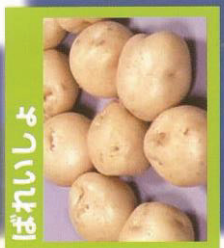
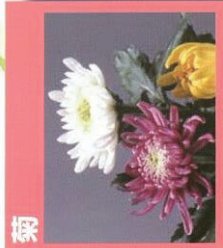


浜松市の人口			
「静岡県統計年鑑2017(平成29年)」より引用			
区分	人口 (千人)	人口密度 (人/km ²)	
静岡県 全体	3,673	473	
うち 静岡市	689	495	
うち 浜松市	796	511	
(浜松市内訳)			
中区	237	5,340	
東区	129	2,790	
西区	110	962	
南区	101	2,148	
北区	93	315	
浜北区	97	1,464	
天竜区	29	31	

【メモ】
浜松市は平成19年に全国で16番目となる政令指定都市に移行
浜松市の面積は 岐阜県高山市に次いで全国2番目に広い

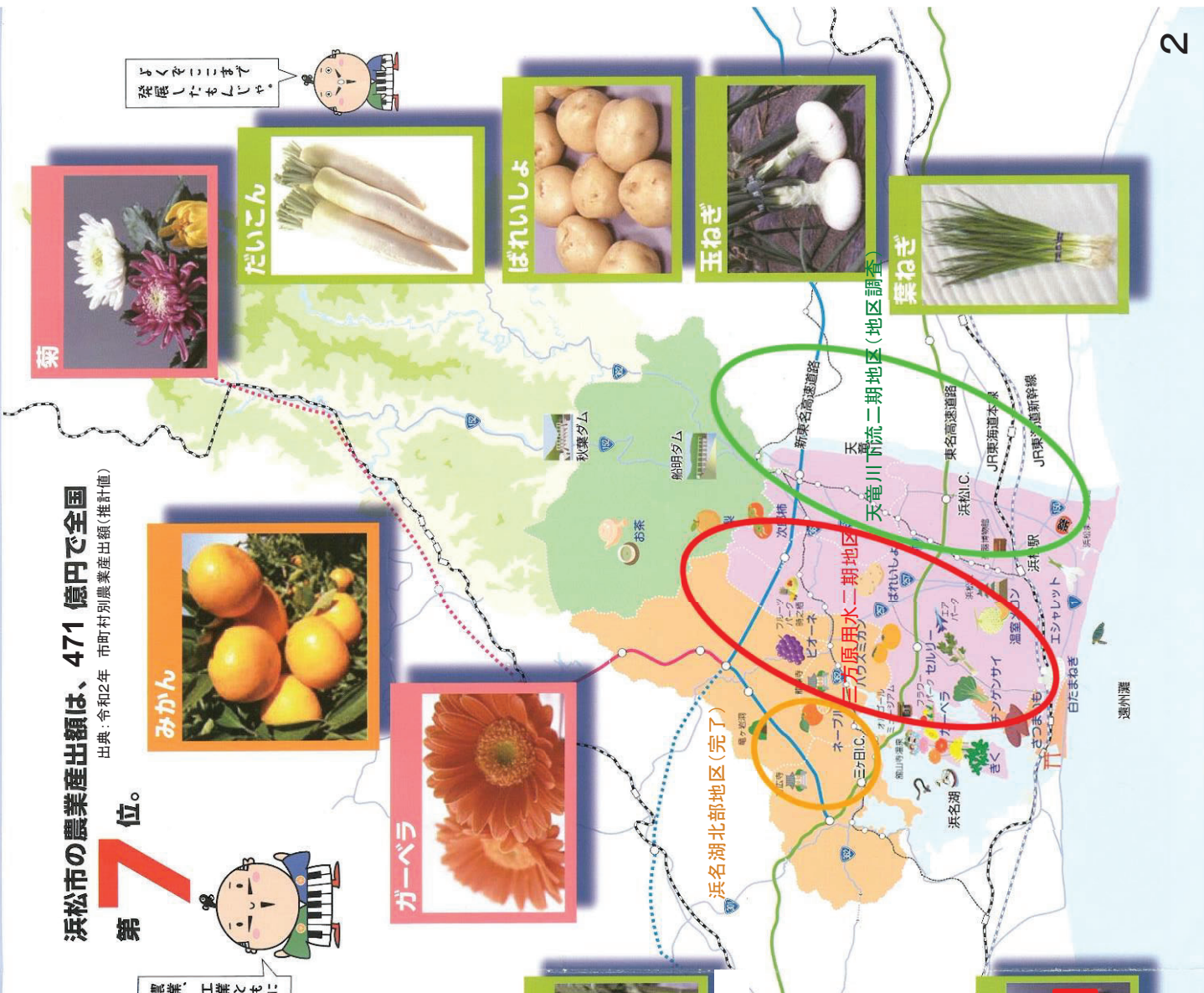
浜松市の農業産出額は、471 億円で全国
第7位。
出典：令和2年 市町村別農業産出額（推計値）

農業、工業ともに
すこいのしゃ。



令和2年 市町村別農業産出額（推計）（農林水産省R4.3.29公表）

順位	前年 順位	市 町 村	農業 産出額	上位部門の産出額			
				1 位部門		2 位部門	
				部門	産出額	部門	産出額
1	(1)	都城市 (宮崎県)	864.6	豚	283.5	肉用牛	187.3
2	(2)	田原市 (愛知県)	824.7	花き	304.3	野菜	299.4
3	(3)	別海町 (北海道)	662.6	乳用牛	635.2	肉用牛	17.0
4	(4)	鉾田市 (茨城県)	640.0	野菜	335.1	いも類	148.5
5	(5)	新潟市 (新潟県)	569.9	米	326.5	野菜	139.6
6	(6)	旭市 (千葉県)	489.0	豚	194.8	野菜	153.0
7	(7)	浜松市 (静岡県)	471.3	果実	142.5	野菜	122.5
8	(11)	那須塩原市 (栃木県)	456.5	乳用牛	230.7	鶏卵	67.5
9	(10)	熊本市 (熊本県)	451.4	野菜	239.0	果実	77.5
10	(8)	弘前市 (青森県)	449.7	果実	382.6	米	36.8



浜松市の主要農作物(1/2)

浜松市ホームページより転載

出荷時期については、ピンクの部分 産地の赤色のアンダーラインは三方原用水二期地区の受益地

ばれいしょ

機能性: 美肌効果、高血圧予防、免疫力向上など
産地: 三方原・花川・和地・伊佐良・神久呂・郡田



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

三方原台地の酸性土壌の赤土と太陽の光をいっぱいを受けて育ったのが「三方原ばれいしょ」です。でんぷん質が豊富で肌のきれいな高品質なばれいしょとして全国で高い評価を受けています。ほくほくかんのある「男しゃく」、煮くずれしにくい「メークイン」の2品種が栽培されています。

大根

機能性: 胃もたれ、大腸がんの予防・改善など
産地: 三方原・花川・神久呂



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

三方原台地では、ばれいしょの裏作としてつづめの用品種が導入されました。肉質が緻密で辛味が少なく、多汁で旨味強いのが特徴です。現在は、調理用の品種が広い地域で作られています。

浜松茶

機能性: アレルギー、高血圧の予防・改善など
産地: 三方原・花川・神久呂・浜北・細江



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

明治初期の三方原台地の開拓事業によって茶樹の植え付けが始まりました。「浜松茶」は、三方原台地を中心とした地域で生産される茶です。温暖で日照時間が長い恵まれた条件のもと、味わい深く、香りが高い良質のお茶が生産されています。

ピオーネ

機能性: 疲労回復、ガン予防
産地: 郡田



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

イタリア語で「開拓者」を意味するピオーネ。郡田地区が県内唯一の産地となっていて、6月には日本一早く収穫することができます。大粒でありながら甘味と香りに優れています。

トマト

機能性: 動脈硬化、高血圧、がんの予防・改善
産地: 神久呂・新津・伊佐良・引佐



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

浜松のトマト栽培の歴史は、大正6年に現在の芳川地区でメロン温室を利用して冬場に栽培したのが始まりです。現在、主な産地は和地・伊佐良地区で、ビニールハウスにより栽培されています。養液栽培方式を導入し、一年中生産をする農家が増えました。

セリリー

機能性: 食欲増進、精神安定、健胃
産地: 伊佐良・神久呂・豊西・浜北・雄踏



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

シャキッとした歯ごたえで、静岡県を代表する洋野菜、セリリー。浜松市は長野県と並ぶ、二次産地です。生産時期も冬場は浜松産、夏場は長野産と二分されます。

出荷時期については、ピンクの部分 産地の赤色のアンダーラインは三方原水二期地区の受益地

チンゲン菜

機能性:美肌効果、貧血、高血圧、ストレス解消、風邪の予防

産地:神久呂・三方原・春野・浜北・豊西・都田



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

栄養豊富な中国野菜として広く人気を集めているチンゲン菜は、昭和47年の日中国交正常化以降、中国から日本国内にもたらされました。産地で女性・高齢者を対象にした農業として試験栽培を開始、昭和56年頃からは浜松・浜北で生産され、日本でもいっを争う産地となっています。

たまねぎ

機能性:発ガン抑制、疲労回復、免疫力向上

産地:篠原・新津・白鷺・舞阪・雄踏・浜北



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

浜松のたまねぎは、温暖な気候と砂地の特性を活かして、大正時代に篠原地区で産地化されました。今では日本一早く出荷する「新たまねぎ」の産地として有名で、東京などでも高い評価を受けています。産地では出荷の時期別に「白たまねぎ」「黄たまねぎ」「赤たまねぎ」が栽培されています。

かんしょ

機能性:大腸がん、風邪の予防・改善

産地:篠原・新津・五島・雄踏・浜北



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

かんしょは、古くから市内全域で栽培されてきた作物です。現在では、浜松市農業パイオセンターから供給される優良な苗を利用して高品質なかんしょが栽培されています。

葉ねぎ

機能性:風邪予防、疲労回復、食欲増進

産地:三方原・花川・和地・伊佐屋・神久呂・都田



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

昭和50年代になると市場でも新野菜として、葉ねぎが注目されはじめ、計画的な生産出荷が可能なることから、栽培面積も拡大しました。現在では、従業員やパートタイマーを雇って大規模で企業的な経営が行われています。

次郎柿

機能性:二日酔い、かぜ、高血圧の予防・改善

産地:浜北・都田・堀江・引佐



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

皇室へ献上されることでも知られる次郎柿は、出荷先である東京、名古屋でも高い評価を得ています。柿の生産は、明治中期に浜北で広がりました。毎年11月に収穫のピークを迎えます。

みかん

機能性:高血圧・ガンの予防、食欲増進

産地:三ヶ日・引佐・堀江・都田・浜北



出荷時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

三ヶ日や堀江は浜名湖の北岸にあり北・西・東と三方向を山に囲まれた南傾斜の丘陵地です。太陽の恵みをいっぱいにあびて、冬は冷たい季節風を山がさえぎり、夏は浜名湖を渡る風が涼しさを運ぶといった自然に恵まれた地でみかんは育てられます。

浜松PCガーベラホームページより転載

私たちは心を込めてガーベラを育てます。



Blog
facebook

生産者14名全員が
Blog/facebookに取り組んでいます。



私たちが
リーベを
生産
しています。
生きたリーベ



浜松市ホームページより転載

浜松市はガーベラの生産量、日本一を誇ります。

全国的にも静岡県がおよそ

松市で生産されています。



What's GERBERA?

Gerbera jamesonii hybrida Hort.
 南アフリカ原産の多年草植物（ナツ・マーガレット、レダースの仲間）、和名は花車・千本花車。花言葉は神威の如し。



What's Hamamatsu PC GERBERA?

静岡県西部、浜名湖畔に位置する浜出で、カベラの切花生産・販売する15名のグループが中心で、日齢が多い気候を脱かし、カーベラをはじめユキユコマリアなどの花き生産が盛んな地域です。

① 浜松PCガベラが目指すもの

カーベラの栽培歴史、いわゆるトレーサビリティは10年以上続いています。トレーサビの力
 平均の年産肥料、省農薬、省エネルギーの取組みも進めています。

平成17年 エコファーマーを取得

平成20年 環境にやさしい農業推進コンクールにて農林水産大臣賞を受賞

平成22年 MPS-ABC参加申請・認定スタート

※エコファーマーおよびMPS-ABCは都道府県全員が受けることができるので参加します。

浜松PCガベラが目指すもの②
「お花を通じて豊かな心を育む」花育活動

近隣の小学校、養護学校、幼稚園・保育園・育児サークルなどの子供たちをカーペラ温室へ招き、実際にカーペラの花を摘んでもらう取組を進めています。

また、有名花屋さんとのコラボでアレンジ教室やフラワースクールに出向き、お花屋さんを目撃する方たちにカーペラについての講演活動も展開しています。

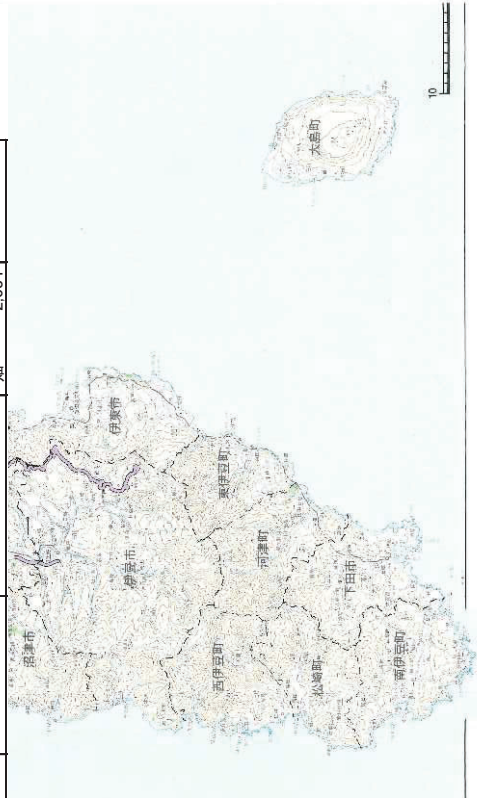
浜松PCガーベラが目指すもの③
「ガーベラフェア・産地フェアの積極推進」

ひと目で浜松PCカーベラとわかるツールが、オリジナルキャラクターのピロロとクララ、そして生花ボスター・シヤガール版です。我々は、カーベラフェアを実施していただける花屋さんにシヤガール版を貸し出し、店装飾をバックアップしています。もちろん、そのほかにボスター・カタログ・POP等、販促グッズを多数取り揃えています。

④ 浜松PCガバーベラが目指すもの「Partnership & Challenge」

浜崎&ガーベラのPCそのもうひとつの意味は、パートナーシップそして挑戦です。ガーベラを育てるわたりした、流通業者の方たち、お花屋さん、そしてお客さまとの信頼関係。ガーベラのみならずさまざまな花を育てる日本人、世界中の人たちとの信頼関係。そんな仲間たちとの花業界を盛り上げる活動、そして絶えず新しいことに挑戦していきます。

「2019 関東農業マップ 関東農政局」より引用



番号	地区名	事業名	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	工期
⑬	三方原用水二期	国営かんがい排水事業	田 638 畑 2,672	17,285	H27～R6

静岡県内の国営土地改良事業(調査地区)

一級河川 天竜川

天竜川水系流域図



佐久間ダム	事業者:電源開発(株)
堤高	155.5m
堤頂長	293.5m
堤体積	1,120.0千m ³
総貯水容量	3億2,685万m ³
本体着工/完成年	1953/1956年
流域面積	4156.9km ²
満水位標高	260m
利用水深	40m
湛水面積	7.15km ²
ダムの目的	発電

天竜川水系の概要

「天竜川水系河川整備計画 アウトライン 平成21年7月 中部地方整備局」より引用

- 天竜川は、長野県茅野市のハヶ岳連峰に位置する赤岳(標高2,899m)を源とし、諏訪盆地の水を一旦諏訪湖に集めます。
- 諏訪湖の釜口水門からは、途中、三峰川、小渋川等の支川を合わせながら、西に中央アルプス(木曽山脈)、東に南アルプス(赤石山脈)に挟まれた伊那谷を経て山間部を流下し、さらに遠州平野を南流し、遠州灘に注ぐ、幹川流路延長 213km、流域面積5,090km²の一級河川です。
- 天竜川流域は、長野県、静岡県及び愛知県の3県にまたがり、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、飯田市、浜松市、磐田市等の主要都市を有しています。
- 流域の年間降水量は、上流域は内陸性気候のため平地帯で1,200~1,800mmと少ないが、それを東西に挟む南アルプスや中央アルプスの山岳地帯では1,400~2,800mmと多く、中流域は山間地形のため南からの暖湿気流の影響により1,800~2,800mmと多くなっています。下流域は典型的な太平洋側気候のため1,700~2,000mmとなっています。

秋葉(あきは)ダム
三方原用水の水源地

船明(ふなびら)ダム
天竜川下流の水源地

秋葉ダム	事業者:電源開発(株)
堤高	89m
堤頂長	273.4m
堤体積	515千m ³
総貯水容量	3,470万m ³
本体着工/完成年	1954/1958年
流域面積	4,490km ²
満水位標高	108m
利用水深	4m
湛水面積	1.9km ²
ダムの目的	発電

船明ダム	事業者:電源開発(株)
堤高	24.5m
堤頂長	220.0m
堤体積	54千m ³
総貯水容量	1,458万m ³
本体着工/完成年	1972/1976年
流域面積	4,895km ²
満水位標高	57m
利用水深	2.2m
湛水面積	1.9km ²
ダムの目的	発電

三方原用水二期地区

天竜川下流二期地区(地区調査)

00

1165

その夜、尾ヶ峯付近で野営していた武田軍に奇襲を仕掛け、反撃に出た家康ですが、最終的にはおよそ4,000人もの戦死者を出す徳川軍の大敗北に終わりました。

家康はこの敗戦を教訓とし、いかにして勝つか、信玄の戦法を積極的に学び、その後の数々の戦いにおいていったん受け止めていました。

江戸時代は、燃料や肥料にするための木や草などを刈り取るための場所（入会地）として、三つの村から木や草などを奪い取りに来ていた。周りの村の原っぱと呼ばれ、そこが「三方原」になったと言われている。近くに天竜川や兵名湖といった豊富な水源があるにもかかわらず、高台まで水を供給する手段があまりなかった。このため、古来より慢性的な渇水に悩まされる地域で、極めて水の使用も悪かったこと、入会地としての利用がなされてきました。

第2次世界大戦後には食糧難を背景に、再び入植者たちがやってきました。しかし、台地という水状況から用水の確保が困難な状況が続いていたことに加え、洪積台地と呼ばれる、水はけがよいが強酸性で、農業には不適という土質でした。このため、大部分の農家は不安定な生活を余儀なくしていました。

国営かんがい排水事業「三方原水地区」前歴事業の概要

「三方原農業水利事業 竣工図面集」より

(参考)関連の前歴事業：国営三方原開拓(S20～S35)A=1,358ha

- 1) 関係市町：静岡県浜松市；1市
(前歴事業当時の関係市町：浜松市、浜北市、細江町、雄踏町、舞阪町；2市3町)
- 2) 受益面積：5,918ha
(うち台地水田地区441.0ha、低地水田地区1,648.0ha、畑地かんがい地区3,829ha)
- 3) 総事業費：約61億円 (うち農水の事業費約48億円、工業用水の事業費約9億円、上水の事業費約4億円)
- 4) 事業工期：昭和35年度～昭和45年度
- 5) 事業内容：秋葉取水口 1箇所
導水幹線水路 L=22.3km (三者共用施設21.0km、二者共用施設1.3km)
南部幹線水路 L=15.6km (三者共用施設11.7km、農水専用施設3.9km)
北部幹線水路 L=5.0km (農水専用施設)
排水路 L=23.8km(台地上の排水路改修及び下流排水河川(二級河川)に接続する中間野溪部の改修)

三者共用施設負担率	
農業	71.9 %
工業	18.1 %
上水道	10.0 %
	100.0 %

二者共用施設負担率	
農業	79.9 %
工業	20.1 %
	100.0 %

国営造成土地改良施設整備事業「三方原地区」の概要

「大竜川下流農業水利事業所 補強工事決算書」より

- 1) 関係市町：静岡県浜松市；1市 (前歴事業)
- 2) 受益面積：5,918ha (前歴事業)
- 3) 総事業費：約9億円 (うち工事費約8億円)
- 4) 事業工期：昭和51年度～昭和54年度
- 5) 事業内容：2・3号トンネル(L=637.1m) 補強工L=133m (鋼管内巻工 L=78m、グラウト工 L=55m)
4号トンネル (L=3,044.5m) 補強工L=1,450m (鋼管内巻工 L=660m、グラウト工 L=790m)
5号トンネル(L=1,092.0m) 補強工L=95m (グラウト工 L=95m)



昭和54年度 4号トンネル鋼管内巻工の施工状況

前歴事業 (S35～S45) 三方原用水地区 事業費の推移

「三方原農業水利事業 竣工図面集」より

